

## 第15回読書感想文コンクール

### あなたの感想文が本になります！

#### 募集要項

- 1 『怒りの葡萄』 ジョン・スタインベック  
社会の底辺で生きる生活を想像し、いったん自分の身に引き受けてみる。作家の視線は何を捉え、この構成に何を込めたのか。
- 2 『炎上社会を考える—自肅警察からキャンセルカルチャーまで』 伊藤昌亮  
「悪い炎上」ばかりでなく「良い炎上」もあるのかも。現代社会に頻発するさまざまな炎上についていろいろと考えてみませんか？
- 3 『気流の鳴る音—交響するコミュニオン』 真木悠介  
メキシコ・インディオの老人ドン・ファンの教えとともに、「共同」や「所有」の意味が、みずみずしく問い直されてゆく。
- 4 『守銭奴』 モリエール  
金銭に執着するアルパゴン。結婚問題も絡み、当時の社会が映し出されるとともに、普遍的な人間の姿が描き出される古典喜劇の傑作。
- 5 『楢山節考』 深沢七郎  
姥捨(うばすて)と母への愛ははたして両立可能なのか。高齢化社会に直面する今、読み直したい二十世紀日本文学の隠れた名作。
- 6 『人間関係を半分降りる—気楽なつながりの作り方』 鶴見済  
苦しみ元凶としての等身大の社会と「わたし」を考えさせられる。気持ちが他人に向きすぎる他罰的世間から距離をとるワーク集。
- 7 『忘却の河』 福永武彦  
もとは独立した7編の短編小説として発表されたものが、連続したひとつの長編となったとき、愛の孤独と挫折が協奏する。
- 8 『みんなの「わがまま」入門』 富永京子  
一人ひとりがより良く生きるための「わがまま」とは何か。政治や社会をもっと身近に考えるためのヒントになる一冊。
- 9 『夢見る帝国図書館』 中島京子  
「わたし」に上野の図書館の物語を書いて、と頼んだ不思議な女性。本を愛した彼女の数奇な生涯が、本を通して浮かびあがる。
- 10 『ロミオとジュリエット』 シェイクスピア  
一瞬の火花のような恋を描く400年前の運命悲劇。数々の名台詞や名場面で知られ、映画やミュージカルとしても親しまれ続けている。



コンクールウェブサイト

- 応募資格 高校生および社会人
- 応募内容 課題図書から1冊を選び、1200字以内で読書感想文を書いてください。応募は未発表の原稿で、1人につき1点に限ります。
- 応募形式 原稿はWordで作成、A4サイズに40字×35行で設定し、1200字以内かつ1ページ以内で感想文を記入してください。縦・横書き不問です。原稿には氏名やタイトルなどを入力しないでください。手書きの原稿は不可とします。応募作品は返却しません。個人情報、本賞選考以外には許可なく使用いたしません。盗作や不適切な引用ならびに文章生成等があったと判断される場合、審査対象外になります。
- 応募方法 文学部ホームページ「読書感想文コンクール応募フォーム」から提出してください。
- 応募期間 2023年7月3日(月) 9:00～7月31日(月) 15:00まで
- 優秀賞 100名(高校生部門、社会人部門あわせて)  
賞状ならびに作品集の贈呈、副賞として図書カード3,000円分。  
選考結果は10月上旬、受賞者に通知し、文学部ホームページに発表します。  
優秀賞全員の感想文は、作品集「読むことの歓び」として単行本になります。  
作品集は受賞者ならびに各高等学校や図書館に寄贈します。  
作品の著作権については明治大学に帰属することとします。
- 表彰式 2023年11月18日(土) 明治大学駿河台キャンパス  
※状況により開催を中止する場合があります。

#### 問い合わせ先

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 明治大学文学部読書感想文コンクール選考委員会  
TEL:03-3296-4180 <https://www.meiji.ac.jp/bungaku/concours.html>

